

H27 シカ年度 エゾシカ捕獲事業結果

A. 遺産地域内（環境省釧路自然環境事務所）

- ・引き続き、知床岬地区、ルサ-相泊地区、幌別-岩尾別地区において捕獲実施。

A-1. 知床岬地区 計24頭

<結果等>

- ・平成27年6月8日～10日に射手5名+犬で実施。15頭（うちメス成獣9頭；60%）を捕獲。
- ・平成28年3月3日～4日に18名（射手15名+補助3名）で実施。
3頭（すべてオス成獣）を捕獲。
- ・平成28年5月18日～20日に6名（射手5名+補助1名+犬）で実施。
6頭（うちメス成獣1頭；16.7%）を捕獲。

実行計画目標値 30頭(未達成)

A-2. ルサ-相泊地区 計79頭

1) ルサ囲いわな（6年目）

- ・自動落下式ゲートを用いた小型囲いわな（既設）による捕獲を、平成28年1月13日～4月30日までの108日間実施。
- ・16頭（うちメス成獣4頭；25%）を捕獲。

実行計画目標値 30頭(未達成)

2) 相泊囲いわな（3年目）

- ・アイドマリ川左岸に小型囲いわなを再設置。自動落下式ゲートを用いた捕獲を平成28年1月28日～3月25日までの57日間実施。
- ・32頭（うちメス成獣17頭；53.1%）を捕獲。

実行計画目標値 120頭（未達成）

3) 北浜～相泊の流し猟式SS（5年目）

- ・平成27年12月25日～平成28年4月24日の122日間（※餌づけ期間）に流し猟式SSを6回実施。
- ・31頭（うちメス成獣20頭；64.5%）を捕獲した。

実行計画目標値 60頭（未達成）

A-3. 幌別-岩尾別地区 計106頭

1) 仕切柵を用いた大型囲いわな (3年目)

・平成28年1月7日～5月31日の146日間に23回の捕獲作業を実施、うち14回成功。

・**32頭** (うちメス成獣9頭; 28.1%) を捕獲。

実行計画目標値 20頭 (達成)

2) 幌別河口囲いわな (3年目)

・自動落下式ゲートを用いた小型囲いわなによる捕獲を、平成28年1月29日～3月17日の48日間実施。

・**51頭** (うちメス成獣28頭; 54.9%) を捕獲。

実行計画目標値 70頭 (未達成)

3) 岩尾別河口の流し猟式SS (3年目)

・岩尾別橋から岩尾別川河口までの孵化場施設の通路沿線において、平成28年1月11日より餌付け誘引を開始し、2月に6回(1, 4, 8, 15, 18, 25日)、3月に2回(7, 14日)、計8回捕獲を実施。

・**23頭** (うちメス成獣12頭; 52.2%) を捕獲。

実行計画目標値 40頭 (未達成)

B. 遺産隣接地域（林野庁知床森林生態系保全センター）

・ 囲いわなによる捕獲を基本としつつ、可猟区内ではモバイルカリングの試行や林道除雪等を実施。

B-1. ウトロ地区 計112頭（目標160頭）

1) ウトロキャンプ場囲いわな（3年目）

- ・ 自動落下式ゲートを用いた囲いわなによる捕獲を、平成28年2月1日～3月23日の52日間実施。
- ・ 26頭（うちメス成獣12頭；46.2%）を捕獲。

2) フンベ川囲いわな（2年目）

- ・ 自動落下式ゲートを用いた囲いわなによる捕獲を、平成28年2月16日～3月9日の23日間実施。
- ・ 7頭（うちメス成獣3頭；42.9%）を捕獲。

3) 弁財崎囲いわな（新規1年目）

- ・ 自動落下式ゲートを用いた囲いわなによる捕獲を、平成28年2月7日～4月26日の80日間実施。
- ・ 51頭（うちメス成獣29頭；56.9%）を捕獲。

4) 三段滝囲いわな（3年目）

- ・ 斜里町等との協定により、自動落下式ゲートを用いた囲いわなによる捕獲を、平成27年12月2日～平成28年5月2日（途中中断期間あり）に実施。
- ・ 28頭（うちメス成獣19頭；67.9%）を捕獲。

B-2. 遠音別地区 計81頭（目標130頭）

1) オシンコシン崎1 囲いわな（2年目）

- ・ 自動落下式ゲートを用いた囲いわなによる捕獲を、平成28年2月5日～4月22日の78日間実施。
- ・ 34頭（うちメス成獣18頭；52.9%）を捕獲。

2) オシンコシン崎2 囲いわな（新規1年目）

- ・ 自動落下式ゲートを用いた囲いわなによる捕獲を、平成28年2月10日～3月23日の43日間実施。
- ・ 35頭（うちメス成獣11頭；31.4%）を捕獲。

3) オペケプ林道モバイルカリング（2年目）

- ・ 平成28年2月27日より餌付け誘引を開始し、3月5、13日に計2回捕獲を実施。

- ・捕獲実績なし（0頭）。

4) 遠音別川巻き狩り（2年目）

- ・平成28年3月3, 17日に餌付け誘引をし、19日に捕獲を実施。
- ・8頭（うちメス成獣6頭；75%）を捕獲。

5) 遠音別川遠距離射撃（新規1年目）

- ・平成28年3月3日より餌付け誘引を開始し、3月6日～3月17日の12日間に3回捕獲を実施。
- ・4頭（うちメス成獣2頭；50%）を捕獲。

6) オペケプ林道除雪による一般狩猟支援

- ・平成28年1月12日～2月13日に4回除雪を実施。
- ・除雪林道を使用した、地元猟友会による捕獲数は30頭（上記の捕獲合計数には含まない）。

B-3. 真鯉地区 計19頭（目標50頭）

1) 金山川箱わな（2年目）

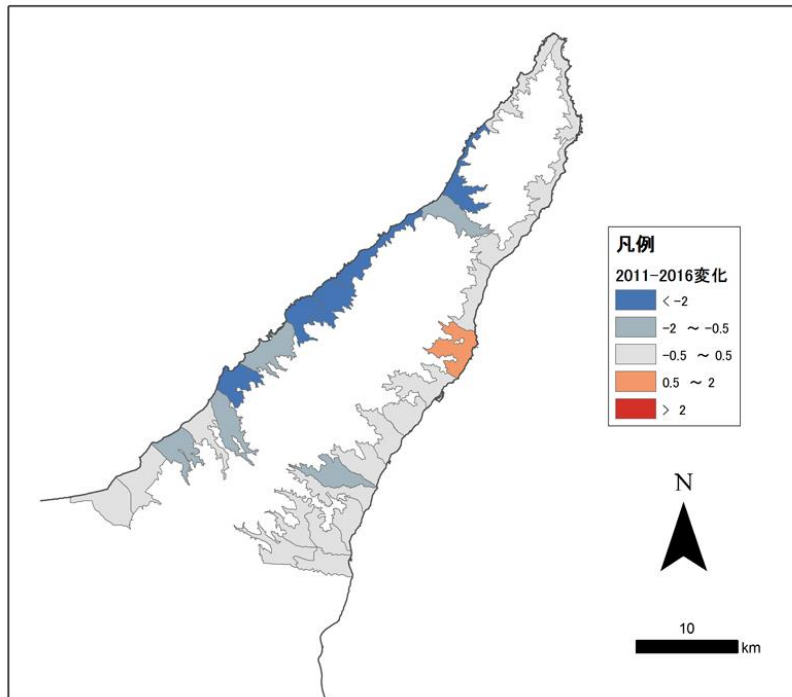
- ・箱わなによる捕獲を、平成28年3月3日～3月25日の23日間、3基実施。
- ・12頭（うちメス成獣5頭；41.7%）を捕獲。

2) 金山川巻き狩り（2年目）

- ・平成28年3月3日, 17日に餌付け誘引をし、19日（遠音別川の巻き狩り終了後）に捕獲を実施。
- ・7頭（うちメス成獣4頭；57.1%）を捕獲。

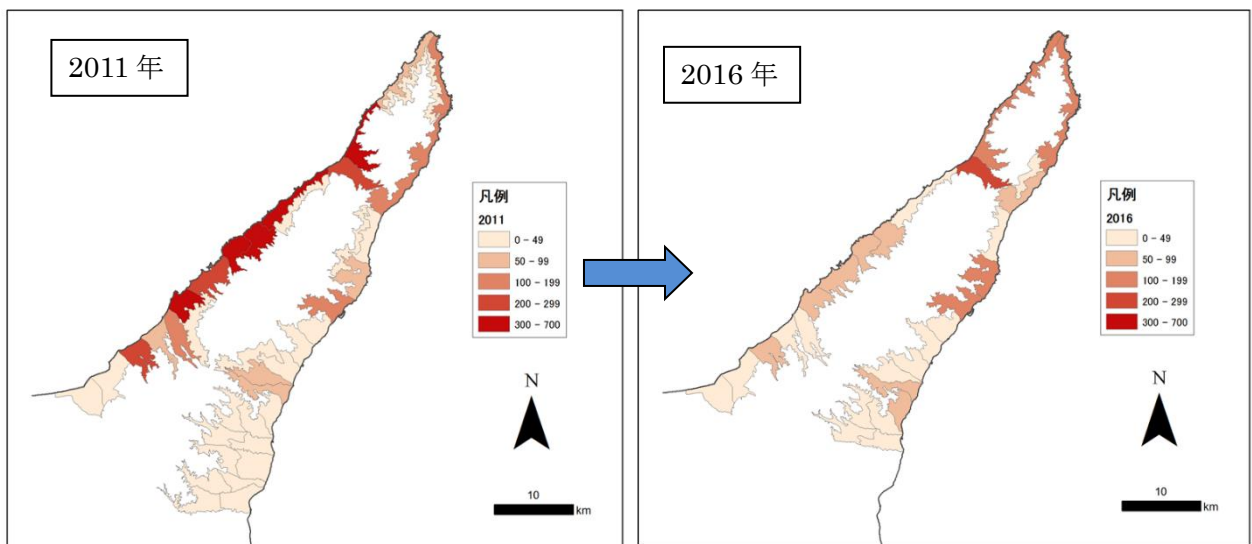
知床世界遺産隣接地域での
エゾシカ捕獲実施箇所(H27年度)





知床半島広域シカヘリカウントの調査結果の経年比較①

各調査区について $(2016 \text{ 年発見数} - 2011 \text{ 年発見数}) / (t \text{ 検定標準偏差})$ で 2011 年から 2016 年の間の変動を表し、青が減少傾向、赤が増加傾向、灰色がほぼ変化なしを示している。



知床半島広域シカヘリカウントの調査結果の経年比較②

各調査区におけるシカ発見数の変化（左が 2011 年 2 月、右が 2016 年 2 月）。
100 頭以上発見される調査区の数が半島西側（斜里側）で減少。